

燃料電池（FC）車両導入費および燃料費への支援のお知らせ

～新たに FC タクシーへの支援を新設します～

東京都は、エネルギーの安定供給の確保や脱炭素化に向けた取組として、都内における水素エネルギーの需要拡大・早期社会実装化を目指しています。

なかでも、走行距離が長い商用車両での水素活用は、運輸部門の脱炭素化と水素需要の拡大のために重要であり、新たに FC タクシーの車両導入費・燃料費補助を実施します。合わせて、FCトラック・FCバスの更なる普及促進に向けて、車両導入や燃料費の支援を拡充します。

1 支援内容

(1) 基本補助

国補助等の額と合わせて同等仕様のディーゼル車両（または LP ガス車両）と同額で導入できるように支援を行います。また、水素エンジントラックの改造費用は国補助額を除いた額に 2/3 をかけた額に対して支援を行います。

(2) 上乗せ補助

以下条件のどちらかを満たす場合には、導入費支援の補助額を**上乗せ**します。

- ① 5年間でFC商用車を一定台数以上純増させる計画書を提出した場合（詳細は下表のとおり）
- ② 都内の自らの営業所等に水素ステーションの整備または誘致を図り、商用の目的で運用する場合

(3) 燃料費支援

水素燃料費の実費に対して、**軽油（またはLPガス）相当額との燃料費差**を支援します。

【補助上限額と上乗せ補助の条件台数について】

	① 基本補助		② 上乗せ補助		③ 燃料費 (年間)
	大企業	中小企業	大・中小企業	条件台数	
FC タクシー 【新設】	370 万円		240 万円	大企業 5 台 中小企業 3 台	130 万円
FC 小型トラック 【拡充】	1,300 万円	2,600 万円	3,400 万円* ¹	大企業 * ² 5 台/10 台	900 万円
FC 大型トラック 【拡充】	5,600 万円	9,600 万円	1 億 1,500 万円* ¹		2,880 万円
水素エンジントラック (改造費) 【新設】	1,100 万円		1,100 万円	中小企業 3 台	1,200 万円
FC バス 【拡充】	5,000 万円		2,000 万円	5 台	* ³

・導入費支援は国補助等の併給、初度登録日または改造日が令和 7 年 4 月 1 日以降の場合

*¹ FC 小型トラック・FC 大型トラックの上乗せ補助の上限額は基本補助を含めた金額

*² 導入計画に FC 大型トラックを含む場合は 5 台以上、含まない場合は 10 台以上

*³ FC バスの燃料費支援は別途、水素ステーションを通して支援を実施。詳細が決まり次第、3 の申請受付窓口・制度詳細のホームページでお知らせします。

2 申請受付期間

- (1) FC タクシーの導入費・燃料費支援、FC バスの導入費支援
令和7年4月25日（金）～令和8年3月31日（火）
- (2) FCトラック等の導入費・燃料費支援
令和7年5月30日（金）～令和8年3月31日（火）

3 申請受付窓口・制度詳細

詳細が決まり次第、公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター（愛称：クール・ネット東京）のホームページでお知らせします。

- (1) FC タクシーの導入費・燃料費支援、FC バスの導入費支援

<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/fc-bus-2>



- (2) FCトラック等の導入費支援

https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/fc_truck



- (3) FCトラック等の燃料費支援

https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/fc_truck_fuelcost



- (4) FCバスの燃料費支援

https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hydrogen_cost



本件は、「2050 東京戦略」を推進する取組です。
戦略20 ゼロエミッション「水素エネルギーの社会実装化」

【問合せ先（事業全般に関わること）】

産業労働局産業・エネルギー政策部新エネルギー推進課
電話：03-5320-7782（直通）

【問合せ先（申請に関わること（FCバス燃料費支援以外））】

東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京） モビリティチーム
電話：03-5990-5068

【問合せ先（申請に関すること（FCバス燃料費支援））】

東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京） 都市エネ促進チーム
電話：03-5990-5175